

(件名)「せと・しごと塾」及び「瀬戸農業塾」の卒塾生がオープニング記念イベントを開催します！

(資料の概要) 創業塾「せと・しごと塾」16期生で瀬戸農業塾13期生でもある深見由佳梨(フカミュカリ)さんの『まこあらファーム』がオープニング記念イベントを開催します！

ぜひご取材いただきますようお願いします。

1 イベント概要

名 称：田んぼで泥遊び

日 時：5月10日(土)9:30~11:00

場 所：瀬戸市上半田川地区の田んぼ(上半田川町民会館より車で約5分)

参加費：1人1,000円

予約方法：電話またはメール(別添チラシを参照)

SNS：note：<https://note.com/mican53>

Instagram：右記のQRコード



2 まこあらファームについて

(1) 事業コンセプト

見て、触れて、食べて、瀬戸で農業をもっと身近に！あなたを真菰の沼にハマらせてみせる！

(2) まこあらファームの取り組み3本柱

- ① 瀬戸市上半田川地区で耕作放棄地となり荒れていた田んぼを開墾し、栽培期間中に化学肥料や農薬を使わない自然栽培農法で真菰を育てます。
- ② 田んぼで泥遊びや苗植え、マコモダケの収穫、真菰のしめ縄づくりといった体験型イベントを行い、自然に触れながら農業を楽しく学べる場を作ります。
- ③ 真菰で様々な商品を開発し“瀬戸産のまこもみやげ”をつくります！

(3) まこあらファームの想い

私は初めて真菰に出会ったとき、真菰の田んぼの土の気持ちよさに心を奪われました。

真菰をただ消費者として購入するのではなく、栽培者として真菰とずっと関わっていきたく強く思い、農家に転身することを決意しました。

真菰の田んぼの土の柔らかさや、ダイナミックに空に向かって伸びる葉のトンネルを潜る楽しさ、根元にかくれんぼするように生えるマコモダケを収穫する面白さを、お客様と一緒に楽しんでいきたいと思っています。

かつて古代の日本人が身近に感じていた真菰が、令和の時代にここ瀬戸市で再び身近な植物になったら・・・なんて考えながらワクワクしています！

資料の公表日	令和7年4月18日(金)	添付資料	有
担当課名	商工観光課 商工金融係	写 真	無
担当者職氏名	主事 春園 航汰	図 面	無
問い合わせ先	0561-88-2651	イラスト	無